

JR東海は、本当に 安心して働ける会社なのか！

10月25日、静岡駅で発生した事故は、何と悲しく、悔しいことでしょうか。若くして命を絶たざるを得なかった社員の気持ちを思うとき、本当に残念でなりません。謹んでご冥福をお祈りする共に、ご遺族に心よりお悔やみを申し上げます。

どのような理由かは不明ですが、鉄道員があえて自社の看板商品である新幹線で自らの生命を絶つということは、何かのメッセージであるとしか考えられません。労働組合が若い社員の命を守れなかったことは、本当に申し訳ないことだと思えます。

石津一正・静岡支社長は、記者会見を行い「安全を守るべき立場の当社社員が遅延の原因を作ってしまい、ご迷惑をおかけしました」と謝罪しました。しかし、亡くなられた社員に対しての弔慰が述べられることはなく「原因は不明」「社内で人間関係などにトラブルはなかった」と責任逃れのような発言をしました。また、氏名や家族のことなどプライバシーに関することをも一部のマスコミで公表されました。どのような経緯で公表されたのかわかりませんが、会社が公表したのであれば許し難いことです。氏名公表などには断固抗議すべきです。それが社員の気持ちにたった対応だと考えます。

会社のこのような発言や、マスコミ報道に対する沈黙の姿勢からは、とても社員と家族を守るあたたかさは感じられません。私たちは、このような会社に強く抗議します！

なぜ会社は亡くなった社員
への弔慰を表さないのか？